



あおい 2023

郡山市立守山小学校
令和6年8月27日
学校だより No. 7

たいへんお世話になりました

— 夏休み37日間が無事に終了 —

夏休みが始まる前に、子ども達へ「自分の命は自分で守る・かけがえのない命と健康を大事にすること」を繰り返し伝え、事故の絶無を約束しました。保護者の皆様や地域の方々の見守りや助言のおかげで、今年も「いつもどおりに」元気に顔を合わせることができました。

長期間にわたり、ありがとうございました。



今年の夏は、とても暑くて、当たり前のように最高気温が37度とか38度になっていました。とうぜんですが、外で遊んでいるお友達などはなくて、夕方になって私が学校から帰る時になって、ようやく数人を見かける程度でした。

また、大雨のために川の水があふれて家が水浸しになったり、山が崩れたりした、大きな災害もありました。この郡山でも、台風7号が近づいたとき、守山小学校が避難所になりました。私も市役所の方とともに学校に泊まりましたが、幸い、予測よりも雨の量が少なかったことから、だれも避難してきませんでした。

もっと熱かったのは、パリオリンピックで、たくさんの競技で日本人が活躍したことです。金メダルや銀メダルになった選手をはじめ、福島県と関係の深いバドミントン混合ダブルス「ワタガシ」ペアの2大会連続してのメダル獲得は、勇気と感動を与えてくれました。

あと1点取れば、あと1セット取れば、あと1人勝ち抜けば…、と悔しい思いをする種目もありました。結果が伴わず泣き崩れたり仲間に抱えられたりして、やっと会場を後にする選手も目にしました。

しかしながら、選手の身になって考えてみると、オリンピックという「特別な試合」に出るまで苛酷な練習に耐えてきた身体的疲労とともに、ものすごい緊張感と「ぜったいに勝たなければならない」という精神的重圧がかかっています。そういう選手に対して、心無い誹謗中傷を浴びせたり、代表としての意識が低すぎるとか言ったりする人も目につきました。

そこまですることないんじゃないか、とか、日本の代表としてしっかりしなくちゃだめだ、とか、傍から見て、なんだかんだと言うのはとても簡単です。

私は、この夏の経験から、子ども達には「言うだけの日本人」から、隣人を思いやり「自分で気づき考え行動する日本人」になってほしいと心底思いました。また、そのような行動をしている友達に協力したり、励ましたりする守山っ子をもっともっと応援していきたいと思った次第です。

学年で一番長い学期の2学期。努力するにもチャレンジするにも、まずは、心と体が健康でなければできません。健康であることが一番大切です。元気だから笑ったり、楽しかったり、うれしかったりできるのです。心も体も、元気で過ごしましょう。

(第2学期始業式の時にこんな話をしました。)

【情報です】

タブレット端末を活用した「心身の健康状態を可視化するツール」運用開始について

全国的な不登校児童生徒等の増加傾向にあることから、文部科学省より令和5年3月に「だれ一人取り残されない学びの保証尾に向けた不登校対策 COCOLOプラン」が通知され、心や体の変化の早期発見を推進することが示されています。

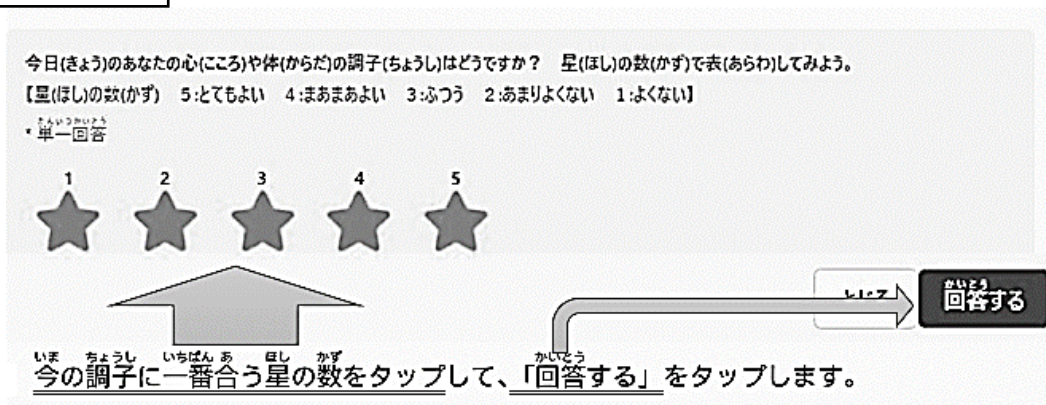
本市（本校）においては、5月13日から5月31日まで、3年生以上を対象にタブレット端末を活用して、一人一人の児童が自ら今日の気持ちを星の数で入力し、可視化したデータを教員が把握、声掛けなどの支援をおこなってきました。

8月27日から9月27日まで全学年で実施いたします。

※ 令和6年度は、不登校者数が多くなる傾向が強い長期休業が終わった後に実施します。
次の実施期間は、冬休みが終了した1月14日から1月31日です。

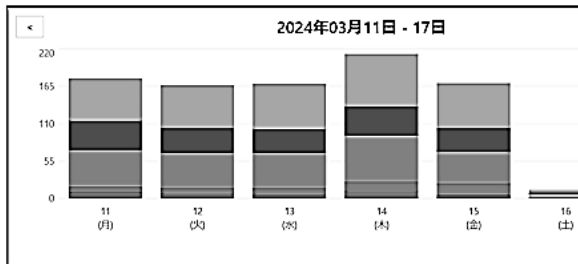
〈手順〉

👉 子ども達 👈



↓ 教員 ↓

棒グラフで示され、週ごとや月ごとで確認できる。



下図のように個人ごとにチェックできる。

名前	03/11 (日)	03/12 (火)	03/13 (水)	03/14 (木)	03/15 (金)	03/16 (土)	03/17 (日)
児童A	✓	✓	✓	✓	✓		
児童B	✓	✓	✓	✓	✓		
児童C	✓	✓	✓	✓	✓		
児童D	✓	✓	✓	✓	✓		

- 学級担任は、学級全体の子ども達の気持ちについてデータを把握し、傾向をつかみます。
- 評価の低い層がないかチェックして、個人を特定します。
- 個人データを把握し、前日や前々日との比較をしたり、声掛けをして状況を把握します。
- 必要に応じて、保護者の皆様に連絡し家での様子について伺います。
また、状況に応じて養護教諭やスクールカウンセラー、外部関係所管につなぎます。